



### まちぐるみで修三さん

～ 池田修三まちびと美術館「ゆこうよ」～

11月19日から27日にかけて、池田修三まちびと美術館「ゆこうよ」が象潟公会堂をはじめ、修三作品を掲げる市内の店舗など52カ所で開催されました。

メイン会場の象潟公会堂での木版画展示や、コーヒーを飲みながら修三作品を鑑賞できる、まちびと美術館の“柴田さんち（象潟駅前）”など、期間中は2,000人以上の方がまちぐるみの修三さんに酔いしれました。

木版画教室も大盛況で、酒田市から参加した佐藤凛心くんは「木が堅くて削るのが難しかったけど上手に出来て楽しかった」と自慢の木版画を手に話してくれました。



気づきましたか!? 天井から女の子がお出迎え! 柴田さんちで優雅なひとときを 木版画教室、先生と一緒に!

### いのちを守り、いのちを支える

～ さきがけ いのちの巡回県民講座inにかほ市～

11月26日、象潟公民館を会場に、秋田魁新報社が主催しにかほ市などが共催する自殺予防を考える「さきがけいのちの巡回県民講座」が開催され、市民ら約70人が集いました。この講座は、平成13年より県内各地で開催され、今回は県内で活躍する2人の講師が、一人ひとりができる自殺予防への取り組みや、孤立する人のいない地域へ変えていくことの大切さなどを語りました。続いて、本市で活動する団体などによる事例発表が行われ、自殺予防に関わるそれぞれの取り組みについての意見が発表されました。



講師の日本赤十字秋田看護大学の播磨優子助教授(上)



自身の子育て経験も織り交ぜて

### 遊び・運動・スポーツ好きを育てよう

～ 平成28年度スポーツ少年団連絡協議会研修会～

11月19日、金浦公民館を会場に、由利本荘市・にかほ市スポーツ少年団連絡協議会主催の研修会・安全講習会が開催され、約80人が参加しました。

講師の佐藤善人さん(東京学芸大学教育学部健康スポーツ科学講座准教授)が、講義と実技を行い「スポーツ少年団では、高学年での成績が重視されるが、何歳になってもスポーツを楽しむ子どもを育てるのが理想」と語り、そのためには大人の理論を押し付けず、子どもの好奇心や面白さによる動機づけを大切に遊びを取り入れた指導をすることが重要だと熱弁を振るわれました。

### 10年をスタートとして一層の発展を!

～ にかほ市手をつなぐ育成会設立10周年記念式典～

11月19日、にかほ市手をつなぐ育成会の設立10周年記念式典がスマイルを会場に開催され、関係者など約40人が集まり、10年の節目を祝いました。

にかほ市手をつなぐ育成会は、3町合併後に各町の親の会から組織され、障がいのある子たちの教育・福祉・就労などの施策の整備充実を求め活動しています。

会長の高橋博さん(琴浦)は、「設立後、不安もあったが、通所サービス事業所の数が増えたのは喜ばしい。今後もより一層の充実を目指し、各関係機関の皆さまと一致団結し頑張っていきたい」と語られました。



冒頭の会長挨拶で、関係者への御礼を述べられました

### 一流の古典芸能を鑑賞

～ 巡回公演事業「能・狂言を学ぼう」～

11月21日、上浜小学校体育館を会場に、文化庁主催の巡回公演事業「能と狂言を学ぼう(公演: 皐風会)」が開催され、上浜・上郷小学校児童と市民ら約230人が舞台芸術を楽しみました。事前に鑑賞指導を受けた児童たちは、難解なものと思われがちな「狂言」を楽しみ、舞尽くしの「能」の雰囲気味わうなど、伝統文化への理解を深めました。児童を代表し、出演者に記念品を贈呈した佐藤南海君(上浜小6年)は「事前の勉強も含めて、能と狂言に親しむことが出来て楽しかった」と笑顔を浮かべていました。



能「羽衣」と狂言「柿山伏」(上)を総勢20人の演者が魅せる

#### 秋田県環境・保健事業功労者表彰

【生活衛生功労者】

秋田県美容生活衛生同業組合理事

今野 和弘(平沢)

【食品衛生優良施設】

日南工業株式会社取締役社長 細矢 広志  
有限会社金吉代表取締役 佐々木 十四三

#### すし米コンテスト・国際大会 (主催 米・食味鑑定士協会)

【すし米大賞】

仁賀保有機農業 土門 和巳(立居地)

品種 ササニシキ  
※2回目の受賞

#### 市長杯争奪第10回にかほ市民 男女9人制バレーボール大会

【優勝】 汐見町

【準優勝】 関・立石

【第3位】 川袋・中央

【第3位】 KVC

#### 平成28年度秋田県卓球選手権大会兼 全日本卓球選手権大会 秋田県予選

【セブンティ以上の部】

優勝 齊藤 正志(下荒屋)

※平成29年3月に東京都で開催される  
東京選手権大会に出場